



# 至誠・致知・鍛錬

甲斐市立双葉中学校  
 学校だより  
 発行 校長 中村 忍  
 平成29年度 第12号  
 1月10日発行

「人生はTodayの足し算」人生はきょうという日しかなくて、きょうをどう生きるか、きょうをどう楽しく過ごすのか、その繰り返しでつられていく。だから、きょうをていねいに生きていきたい。



## 年始に思うこと

「人を育てる～愛があるなら叱りなさい～」

井村 雅代 (ソクタイズ スミング 日本代表ヘッド コーチ)

ある雑誌に、標記の題で、日本に復活のメダルをもたらした、井村 雅代 先生の話が掲載されていました。人を叱ることが難しい昨今で、オリンピックで通算13個のメダルを獲得した有名な先生の指導とは、どのようなものか非常に関心が湧きました。今まで勝てなかった日本代表選手が一番好きなことは、「皆と一緒に」「チームワークと絆」で、自分は何もしなくても周りが何とかしてくれる、彼女たちは、そんな安住の地を求めていたそうです。一番嫌いなことが、一人だけ目立つことで、周りの大人たちも、「精一杯やったからいいんじゃない」という言葉を使い、失敗から学ぶ絶好のチャンスを奪っていたそうです。

そんな中、本当に、日本のメダル復活を目指すのであれば、一人ひとりが高いレベルの中でチームワークと絆でなければという思いが、日増しに強くなっていったそうです。「あなたは絶対このままでは終わらない、今の状態よりも必ずよくなる」と選手



の可能性を信じ、「練習は嘘をつかない」「自分の可能性を信じなさい」と、繰り返し叱ったそうです。リオオリンピック本番2分前、「オリンピックは魔物もいなければ、奇跡も起こらない。プレッシャーを感じなさい。プレッシャーは、自分への期待の証だから。今まできつい練習をしてきたあなたたちは、絶対できるに決まっている」と。そして、人は最後に、なにで支えられているか、「それは人の心」だと。選手たちの水着には、母親の手縫いで付けられたスワロフスキーが付けられていました。日本が悲願のメダル復活を果たした日となりました。

そして井村先生は、最後にこんな言葉で締めくくられました。

「前へ行けば、前が見える。その前に行けば、まだ前があることを知る」(前に行くことによって、その先にはさらに大きな世界が広がっていることを知る)

## 「学校創立記念日」

1/20(土)は、65回目の双葉中学校創立記念日です。

塩崎村立塩崎中学校と登美村立登美中学校が一緒になり、組合立塩崎登美中学校となった昭和28年1月20日を創立記念日としました。(ちなみに何かの縁なか、わたくし、校長の誕生日も1月20日です)

当時は生徒412名で、10クラスの規模でした。昭和30年3月5日に、塩崎村と登美村が合併し双葉町となったことから、双葉町立双葉中学校と校名が変更になり、平成16年9月1日に甲斐市立双葉中学校となりました。



## 「愛のパトロール」を行いました

12/22(金)18:00~PTA校外指導部による「愛のパトロール」を実施しました。夏季休業中も3回実施していただきました。

寒く底冷えのする中、ラザウォーク、大統スターレーン、ドラゴンパーク等を職員と保護者で巡回指導をしていただきました。

本校生徒がトラブルに巻き込まれないように、また、有意義な年末年始が迎えられるように、いろいろな機会を通じて、PTAと教職員が「チーム双葉中」となって、力を合わせて見守っていきたいと思います。



### 第3学期始業式を行いました

1/9(火)に、第3学期始業式を行いました。冬季休業中における生徒の事故やトラブルもなく、新たな気持ちで新年を迎え、希望に満ちた生徒の顔を見ることができ、これからの活躍に期待できると確信したところです。

いよいよ3年生は進路に向けて、2年生は最高学年の準備に向けて、1年生は先輩としての姿づくりに向けて、取り組んでいく3学期となります。背筋を伸ばし胸を張った誇らしい立ち姿を見せてほしいと思います。



始業式では、以下の「人間の脳の仕組み」を話しました。

- 人間の脳というのは、友だちが喜ぶ言葉かけをすると、なんと、「自分もうれしくなっちゃう」という、幸せを感じる仕組みになっていること。実は友だちを喜ばすことは、すごく簡単なことで、それは、友だちに感謝の言葉を伝えればよいということ。
- 「いつも、親切だね〜」「おいしかったよ」「会えて、うれしいよ」「いつもありがとう」「助かった」という感謝言葉で、友だちが喜んでくれると、言っている自分も幸せを感じる仕組みになっていること。
- これこそ、「学校生活の本当の楽しみだ」と思うので、友だちにいっぱい感謝の言葉をかけ、自分もいっぱい幸せになってほしいということ。  
学校生活を楽しみながら、人間力を高める一助にしてもらえればと思います。

### 平成30年度生徒会役員任命式

1/9(火)に、平成30年度生徒会役員16名の任命式を行いました。以下の16名の生徒会役員を中心に、チーム双葉中として伝統を積み重ねてほしいと思います。

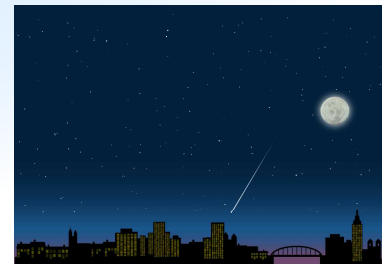
会長  
副会長  
役員



### 「しぶんぎ座流星群」にチャレンジしました

1/4(木)の夜2:00から朝5:00頃までの3時間、三大流星群のひとつ「しぶんぎ座流星群」を自宅の庭で観察しました。ブルーシートの上に、延長コードでつなげた電気毛布、スキーウエアー、毛糸の帽子を身にまとい、2学期の終業式で生徒に約束した願かけを行いました。一瞬で流れていってしまう流れ星に向かって、

「双葉中生にとってよい年となりますように！」と。



### 表彰等

教育祭県下中学校美術展	県特選	3年	2年	1年
		1年		
		郡特選	3年	3年
		3年	3年	2年
		2年	2年	2年
JA書道コンクール	山梨放送賞 佳作	1年	1年	1年
		3年	3年	2年
		2年	2年	1年
		1年	1年	1年
		1年	(条幅)	
山梨県陸上競技協会優秀選手表彰	功績賞	3年	3年	
		3年		

## 「チーム双葉中」

教職員42名 生徒454名 保護者422名が

「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019 FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。